

日本鑄造工学会第184回全国講演大会特別講演会 (富山市民公開講座)

日時: 2024年10月26日(土) 14時00分～16時10分

場所: 富山国際会議場 メインホール 〒930-0084 富山市大手町1番2号 ☎076-424-5931

主催: (公社)日本鑄造工学会北陸支部第184回全国講演大会実行委員会

参加費: 無料

申込先: Email: cyuzou@iriii.jp, FAX: 076-267-8090

申し込み締切: 2024年10月17日(木)

お問い合わせ: (公社)日本鑄造工学会北陸支部(石川県工業試験場内 担当: 藤井、鷹合)

TEL: 076-267-8082(平日: 9:00～17:00)

テーマ: 北アルプス・富山の自然と気象

概要: 富山県が保存する高低差 4,000 m の多様な自然環境は、我々地域住民に恵みや安らぎを与えてくれるとともに、大きな災害をもたらす可能性を秘めています。富山という地域を活性化し、そこで安全・安心な生活を送るためには、富山の自然の理解が大切です。講演では、富山の地形・地質・気象に着目して富山の魅力と自然のダイナミクスを紹介します。

14:00-14:30

題名: ふるさと富山の5億年の地質が語ること

講師: 富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 大藤 茂 先生

概要: 富山県に分布する過去5億年ほどの地層や岩石は、ふるさとの大地が形成されるまでの様々なシーンを我々に見せてくれます。講演では、その中からいくつかのトピックスを取り上げて紹介します。

14:30-15:00

題名: 富山のダイナミックで特色ある地形

講師: 富山大学学術研究部都市デザイン学系 准教授 安江 健一 先生

概要: 富山は、高い山と深い海に囲まれており、その地形はダイナミックで特色があります。講演では、地形変化をもたらす隆起・侵食と断層運動に着目して、富山の山地から海底までの地形の魅力を紹介합니다。

15:00-15:10 休憩

15:10-15:40

題名: 活火山“立山(弥陀ヶ原)”の成り立ち

講師: 富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 石崎 泰男 先生

概要: 立山(弥陀ヶ原)は、富山県内唯一の活火山です。最近10年間ほど噴気活動が活発化しており、再噴火が危惧されています。この火山の過去、現在、未来について、本学が行っている研究をもとに紹介します。

15:40-16:10

題名: 富山は雪氷現象の宝庫

講師: 富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 杉浦 幸之助 先生

概要: 富山は日本でも有数の豪雪地帯の一つであり、そのため、富山平野には清冽な水をもたらす、立山連峰には氷河や永久凍土が残っています。講演では、日々変化する富山ならではの雪と氷の世界を紹介します。